

一般演題募集のご案内 ■一般演題の募集は終了いたしました。ありがとうございました。

■ 一般演題の募集

先進的な知識や経験を発表することが本学術大会の主目的ではなく、日常的な問題や経験などを多職種間で討議し合うことが重要な目的です。

そこで、科学的な根拠に乏しい内容や経験に基づく内容であっても、今後の福祉社会に好影響を与える可能性のある演題であればご遠慮なくご応募ください。

1. 応募資格

医療福祉分野の専門職ならびに関係者であれば、どなたでもご応募可能です。

2. 演題募集期間: 4月20日～7月31日

3. 演題申込方法

演題は、すべて電子メールによる送信にて受付いたします。発表の形式は口演としますが、演題数が多い場合にはポスターとなる可能性があることをご了承ください。演題の内容は、下記のカテゴリにしたがって区分してください。

| <カテゴリ> | |
|------------------|--------------------|
| 1. 困難事例の紹介 | 11. 医療福祉連携・連携シート |
| 2. 成功例の紹介 | 12. 地域ケア会議・個別ケース会議 |
| 3. ケアマネジメント | 13. 倫理的配慮・個人情報管理 |
| 4. サービスに関する知識・技術 | 14. 職員教育 |
| 5. 併存疾患と安全管理 | 15. 住環境整備・施設管理 |
| 6. 社会参加・QOL・QOD | 16. 街づくり |
| 7. 在宅での看取り | 17. 地域包括ケアシステムの普及 |
| 8. 利用者に対する評価 | 18. その他 |
| 9. 施設に対する評価 | |
| 10. 多職種間の連携 | |

演題申込の際には、1)カテゴリ、2)演題名、2)筆頭演者・共同演者の氏名、3)筆頭演者の職種名、4)所属施設名、5)抄録(400～600字)を記載した文書(Microsoft Word)を書類添付によって運営事務局までお送りください。

送信先の電子メールアドレス:occs@med.kawasaki-m.ac.jp

抄録の形式(参考例)は、下記の通りです。街づくりの紹介や連携についての提言等については、必ずしも、この形式に従う必要はありません。

<例1>

カテゴリ:4

演題名:当施設のある〇〇地区における地域包括ケアシステムを推進するための取り組み

筆頭演者:〇原〇子*(介護支援専門員)

共同演者:〇山〇男*(看護師)、〇川〇美**(理学療法士)

所属施設:*老人保健施設〇〇苑〇〇課、**訪問看護ステーション〇〇〇〇部

抄録:

(目的)団塊の世代がすべて75歳以上となる2025年から、……………

(方法)当施設のある〇〇地区の介護保険対応の〇施設を対象として、〇〇に関するアンケート調査を行った。
調査は……………

(結果)アンケートを行った〇施設のうち、〇施設から回答が得られた。その……………

(考察)2025年問題は、……………当施設のある〇〇地区でも〇〇という問題を抱え、
……………

<例2>

カテゴリ:1

演題名:〇〇に問題を呈した事例の経験

筆頭演者:〇川〇代*(介護福祉士)

共同演者:〇村〇美*(管理栄養士)、〇山〇也**(内科医)

所属施設:*〇〇苑デューサービスセンター〇〇課、**短期入所施設〇〇〇〇科

抄録:

(目的)デューサービスを受けている……………問題を生じ、……………経験したので……………

(事例)80代、男性。2年間に脳梗塞による右片麻痺を発症し、……………を受け、在宅復帰した。要介護度3で、……………。ケアマネジメントの結果、週3回のデューサービスならびに、……………

(経過)半年前から、……………問題を生じ、……………。ケース会議では、……………という意見が出され、……………

(考察)本症例のような……………問題は、……………。今後は、……………が必要と……………